

東京都立蒲田高等学校 スクール・ポリシー

スクール・ミッション

知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視し、健康な心と体の育成を目指して、体験的学習や選択科目による、基礎・基本から改めて学び直す意欲や社会性を醸成する取組を通じて、確かな学力と豊かな心を育み、グローバルな知識基盤社会に貢献し、活躍できる人間力を育成します。



アドミッション・ポリシー

本校はエンカレッジスクールとして、「中学校時代までに力を発揮できなくて学び直したい」「自分をもっと鍛えて伸ばしたい」「可能性を広げたい」という意欲ある生徒を勇気付け応援します。そのため、30分授業と朝学習、反復学習による「基礎学力の定着」、厳しい生活指導による「規範意識の育成」、多様な体験学習による「自己再発見」、地域活動による「自己有用性の認識」など特色ある教育を推進します。このことをよく理解して主体的に学習に取り組み、下記の項目に該当する生徒の入学を期待します。

- 1 毎日遅刻をせずに登校し、授業に真面目に取り組み、学力を身に付け、さらに伸びようとする生徒
- 2 規律ある学校生活を目指し、本校の生活指導の意義を理解してルールを守ることができる生徒
- 3 体験学習で新たな自分の可能性を高め、宿泊の行事で勤労と社会性を学び、その成果を自分の将来に活用できる生徒
- 4 学校に誇りをもって、学校行事、生徒会活動、委員会活動、部活動に積極的に取り組むことができる生徒
- 5 身に付けた知識・技術・能力を生かし、ボランティア活動や地域貢献をする生徒

※ 特に推薦選抜においては、規律ある学校生活を目指し、授業や部活動に真面目に取り組む意欲に秀でた生徒が望ましい。

カリキュラム・ポリシー

全教職員で授業規律の確立に取り組むとともに、学習目標を明示し、ICT機器の活用、フィールドワークや実習などの体験型学習の実施、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた指導により、学習意欲を高め、学力の定着及び向上を図る。

体験活動や講演会を通して、教科を越えた幅広い専門知識を吸収させ、個々の能力に応じた学習目標の達成や進路実現への可能性を最大化するとともに、広く社会で活躍できる人材を育成する。

生徒一人一人の力を伸ばす授業を創るために「指導と評価の一体化」を目指して、より良い学習内容と評価が繋がるように観点別学習状況の評価基準を作成し、より詳細な基準による評価で生徒理解を一層深め、特性を把握し、弱点の克服と能力の向上のために使命をもって指導ができる組織的な運営を行い、スクール・ミッションを達成できる校内体制を構築する。

「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、先進校の視察、各教科での研修、教員相互の授業参観、校内研修等を実施し、全教職員が専門性の研鑽に努めるとともに、各教科において言語活動の充実を図る指導を行うとともに、生徒の理解に応じたきめ細かな指導を行う。

発達障害等により、学習上又は生活上に困難をきたしている生徒に対し、それを改善・克服することを目的とした自立活動を教育課程に位置付け、外部指導者を招いた講演会や校内研修等を実施し、全教職員で研究に取り組む。

グラデュエーション・ポリシー

- 1 社会的・職業的自立に必要な基礎的な学力
- 2 他者との関係を築き、適切なコミュニケーションが図れる力
- 3 進路実現に向け、自ら進んで取り組める力
- 4 基本的生活習慣や規範意識、社会人としてのルールやマナーを身に付ける力